

# 佐渡島における観光の現状と課題 —佐渡汽船利用者へのアンケート調査から—

本田裕子<sup>1</sup>・高橋正弘<sup>2</sup>

1：人間環境学科 環境政策コース 准教授  
専門分野：環境社会学、野生生物保護

2：人間環境学科 環境政策コース 教授  
専門分野：環境教育、意識啓発

キーワード：佐渡島、観光、アンケート調査、佐渡汽船、トキ

## 1. 背景・目的

佐渡島は新潟県佐渡市全域を占め、人口 56,508 人（2018 年 1 月 1 日時点の『住民基本台帳』より）、面積は 855.69km<sup>2</sup> と、本州 4 島と北方領土を除くと国内で 2 番目に大きな離島である。

佐渡島では古くから金が産出され、江戸時代は幕府の天領となり、金山開発が盛んに行われていた。2010 年 11 月には「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」としてユネスコの世界遺産暫定リストに記載されている。また、遠流の島でもあり、順徳上皇や日蓮、世阿弥などが佐渡島に流された歴史もある。現在でも複数の能舞台が島内にあり、能が上演されるなど歴史文化的にも特徴のある島となっている。

そして、佐渡島では 2008 年 9 月からトキの野生復帰（放鳥）が実施されている。2018 年 1 月 19 日時点で、日本でのトキ推定生息数は 290 羽であり、そのうち佐渡島内に 289 羽が生息している。トキは江戸時代の時点では東北日本を中心に各地で生息していたとされているが（安田，1987）、明治時代以降乱獲や生息地開発等で数を減らし、1981 年に佐渡島で 5 羽が捕獲・保護されたのを最後に野生下絶滅となった。その後 1999 年に中国から贈られたペアのトキからの繁殖に成功し、以降順調に飼育数を増やし、2008 年からの放鳥実施に至っている。

トキの生息環境は里山であるため、野生復帰にあたり、トキが生息できるための環境整備活動が島内で行われている。そのため、トキは佐渡島においては自然環境のシンボルとしての役割を果たしており、2011 年 6 月には「トキと共生する佐渡の里山」としてジアス（GIAHS：世界農業遺産）に認定された。

以上のように佐渡島は金山、伝統芸能、トキをシンボルとする里山の自然環境といった地域資源に恵まれているが、人口減少および観光客減少という課題を抱えている。

『国勢調査』によると、佐渡市の人口は、1960 年は 113,296 人であったが、1980 年 84,942 人、2000 年 72,173 人と減少の一途であり、2015 年は 57,255 人である。高齢化率も 1960 年 8.6%、1980 年 17.6%、2000 年 32.1%、2015 年 40.3%となっている。

観光については、新潟港から佐渡両津港までジェットフォイルで約 1 時間、カーフェリーで約 2 時間 30 分であり、東京駅から最短で 4 時間程度とされる。佐渡島は温泉にも恵まれ、旅館・民宿は島内に 110 件ある（佐渡市公式観光情報 HP より）。しかし、観光客数については、上越新幹線の東京－新潟間が開業した 1991 年の 121 万人がピークであったが、2016 年は 50 万人であり、この 5 年間で平均すると 51.5 万人となる（佐渡市 HP より）。観光客減少の背景には、観光の多様化があるといえるが、交通手段が航路に限られていることが観光客に不便な印象を与えていると思われる。特に冬季は天候不良のためジェットフォイルやカーフェリーの出航ができないことがあることも関係しているだろう。

このように佐渡島では、定住人口・交流人口ともに減少しており、地域活性化はもちろんであるが、地域社会機能を維持するためにも喫緊の課題となっている。佐渡汽船の全航路輸送客数について、1991 年は 3,161,786 人であるのに対し、2013 年は 1,629,188 人と約半数に減少している。最近では、佐渡汽船は佐渡市赤泊港と長岡市寺泊港を結ぶ航路の赤字が続き廃止を検討していたが、新潟県と佐渡市・長岡市が約 1 億 1 千万円をめどに補助し、また運行便の削減をすることで、2018 年度は運航を継続することになった（2017 年 10 月 27 日朝日新聞より）。運航継続の背景には、地元住

民の存続を望む声があったとのことであるが、この航路は年間 2 億円程度の赤字が続いており、2019 年度以降は、2018 年度の利用状況をふまえて改めて議論されるようである。利用状況の改善には観光客の増加が差し迫った課題といえる。

本稿は、佐渡島を訪れた観光客を対象としたアンケート調査を実施し、観光の現状および課題を把握することで、佐渡島観光の改善に向けて考察することを目的とする。なお、本稿で用いたアンケート調査のデータは、大正大学人間学部人間環境学科環境政策コースの 2017 年度卒業研究「観光客から見た佐渡島の観光資源」（中島わかな氏）にも用いられたが、本稿は、筆者らが改めて執筆したものである。

## 2. 方法

方法としては、佐渡島での観光を終えた観光客を対象にアンケート調査を実施した。調査実施にあたり佐渡汽船の許可をいただき、2017 年 8 月 2 日から 8 月 6 日の 5 日間を実施期間とした。具体的には、佐渡汽船両津港ターミナルのジェットfoilおよびカーフェリーの出発時刻に合わせて待合室に待機し（表 1）、乗船を待つ人の中から、佐渡島滞在中に観光をした人にアンケート票を配布し、その場で記入してもらい、計 201 人の回答を得た。アンケート票の質問項目は表 2 に整理した。配布に際しては、できるだけさまざまなタイプの観光客の意見を集めるため、同一グループからは 1 人の回答を念頭においたが、こちらが同一グループと判別できない場合もあった。対象者から回答を拒否されたこともあったが、概ね調査に協力を得ることができた。調査実施は、8 月 2 日から 6 日の 5 日間中島氏が担当し、8 月 2 日・3 日は学生ボランティア 1 名、8 月 5 日は高橋、8 月 6 日は本田が参加した。

なお、8 月ということ、待合室には観光客がいることを想定したが、乗船開始時間直前までお土産を購入していることが多く、実際には待合室にいる大半が佐渡島民であり、新潟（本州）方面に行くとのことであった。例えば、2017 年 8 月 2 日・3 日に開催された「長岡まつり大花火大会」、2017 年 8 月 4 日・5 日・6 日に開催された「新潟まつり」等に行くために島外に出るとの話も待合室で伺った。

表 1 実施したアンケート調査の概要

実施日時	8月2日（水）	8月3日（木）	8月4日（金）	8月5日（土）	8月6日（日）
カーフェリー	9時15分	9時15分	9時15分	9時15分	9時15分
	12時40分	12時40分	12時40分	12時40分	12時40分
			16時05分	16時05分	16時05分
ジェットfoil	9時30分	9時30分	9時30分	9時30分	9時30分
	11時15分	11時15分	11時15分	11時15分	11時15分
			14時25分	14時25分	14時25分
			16時25分	15時30分	15時30分
				16時25分	16時25分

注：表中の時刻は出発時刻であり、その 30 分～40 分前から待合室で待機した。

表2 アンケート票の質問項目

質問番号	質問
1	* 以下教えてください
1-1	性別
1-2	住まい(都道府県)
1-3	出身(都道府県)
2	あなたの年齢(年代)を教えてください
3	今回を含めて、佐渡島に観光に来るのは何回目ですか
4	今回の佐渡観光の同行者と同行者数(ご自身を含めて)を教えてください
5	今回の佐渡観光の滞在日数を教えてください
6	観光先として佐渡島を選んだ際の情報源を教えてください(複数回答可)
7	今回の佐渡観光の目的のうち最もあてはまるものを1つ教えてください
8	今回の佐渡観光で訪れた場所を教えてください(複数回答可)
9	問8で回答した観光地で、最も良かったと思う場所1つと理由を教えてください
10	佐渡島内での観光地までの主な移動手段を教えてください(複数回答可)
11	今回の佐渡観光の総合満足度を教えてください(1つのみお答えください)
12	問11の回答の理由を教えてください
13	* 今回の佐渡観光で、以下の項目についてどのように思いますか
13-1	家族や友人知人に佐渡島を紹介したい
13-2	また佐渡島を観光したい
13-3	1年以内に佐渡島を観光したい
13-4	別の季節に佐渡島を観光したい
14	佐渡島で「トキの野生復帰」が実施されていることを知っていましたか
15	今回の佐渡島滞在中に、野外にいるトキを目撃しましたか
16	佐渡島を観光して、気づいた点・改善した方がよい点がありましたらご自由にお書きください

### 3. 結果

以下、アンケート調査結果を見ていく。回答者の年代・性別については表3に整理した。男性については70歳代が最も多く、次いで60歳代・20歳代が多かった。女性については50歳代が最も多く、60歳代が続いた。

表3 年代・性別

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
男性	9	18	12	8	12	18	23	3	103
	8.7%	17.5%	11.7%	7.8%	11.7%	17.5%	22.3%	2.9%	100%
女性	9	14	12	12	23	17	8	1	96
	9.4%	14.6%	12.5%	12.5%	24.0%	17.7%	8.3%	1.0%	100%
合計	18	32	24	20	35	35	31	4	199
	9.0%	16.1%	12.1%	10.1%	17.6%	17.6%	15.6%	2.0%	100%

住まいでは、新潟県が最も多く、東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県といった南関東が続く。海外からも2人いた(表4)。出身は、新潟県内が多く、東京都も2番目に多い。その他、埼玉県・千葉県・北海道・大阪府が続く(表5)。

表 4 住まい (都道府県)

	人数	%		人数	%
新潟	47	24.0	香川	2	1.0
東京	37	18.9	大分	2	1.0
埼玉	25	12.8	鹿児島	2	1.0
千葉	20	10.2	海外	2	1.0
神奈川	13	6.6	秋田	1	0.5
大阪	10	5.1	宮城	1	0.5
岡山	6	3.1	栃木	1	0.5
北海道	5	2.6	京都	1	0.5
山口	4	2.0	三重	1	0.5
群馬	3	1.5	奈良	1	0.5
福岡	3	1.5	和歌山	1	0.5
愛知	2	1.0	愛媛	1	0.5
岐阜	2	1.0	宮崎	1	0.5
兵庫	2	1.0	合計	196	100

表 5 出身 (都道府県)

	人数	%		人数	%
新潟	49	25.9	香川	3	1.6
東京	31	16.4	新潟(佐渡)	2	1.1
埼玉	15	7.9	長野	2	1.1
千葉	9	4.8	三重	2	1.1
北海道	8	4.2	兵庫	2	1.1
大阪	8	4.2	大分	2	1.1
静岡	5	2.6	宮崎	2	1.1
岡山	5	2.6	鹿児島	2	1.1
山口	5	2.6	山形	1	0.5
福岡	5	2.6	福島	1	0.5
群馬	4	2.1	富山	1	0.5
秋田	4	2.1	石川	1	0.5
宮城	3	1.6	京都	1	0.5
茨城	3	1.6	奈良	1	0.5
神奈川	3	1.6	和歌山	1	0.5
愛知	3	1.6	島根	1	0.5
岐阜	3	1.6	海外(ソウル)	1	0.5
			合計	189	100

佐渡島に今回を含めて訪れた回数については表 6 に整理した。約半数は、今回が初めて (1 回目) となる。5 回目以上では、多く人で「50 回」というような回答や「年に 5 回から 6 回」というような回答もあった。

表 6 佐渡島を訪れた回数（今回を含めて）

	人数	%
1回目	100	50.3
2回目	23	11.6
3回目	21	10.6
4回目	9	4.5
5回目以上	46	23.1
合計	199	100

今回の佐渡島観光の同行者・同行者数については、表 7・表 8 となる。「友人との旅行」や「家族旅行」が多くなっている。「その他」ではビジネスを兼ねたものや、「長岡花火大会のついで」とする回答も見られた。同行者数としては、2人～4人、もしくは6人や8人程度が多い。

今回の佐渡島観光の滞在日数については、「1泊2日」が半数となっている（表 9）。「それ以上」では4泊5日が目立った。

表 7 今回の佐渡島観光の形態

	人数	%
友人との旅行	66	33.3
家族旅行	56	28.3
夫婦旅行	29	14.6
団体旅行	15	7.6
カップル旅行	11	5.6
1人旅	10	5.1
その他	11	5.6
合計	198	100

表 8 今回の佐渡島観光の同行者数  
(回答者自身を含める)

	人数	%
1人	1	0.7
2人	23	16.8
3人	27	19.7
4人	24	17.5
5人	4	2.9
6人	25	18.2
7人	4	2.9
8人	21	15.3
9人	2	1.5
10人	1	0.7
11人	1	0.7
16人	1	0.7
19人	1	0.7
20人	1	0.7
28人	1	0.7
合計	137	100

表 9 今回の佐渡島観光の滞在日数

	人数	%
日帰り	6	3.1
1泊2日	109	55.6
2泊3日	51	26.0
3泊4日	22	11.2
それ以上	8	4.1
合計	196	100

観光先として佐渡島を選んだ際の情報源については複数回答となるが表 10 となる。「家族・友人知人からの紹介」が最も多く選ばれ、半数となっている。「旅行雑誌・ガイドブック」は約 1 割であり、ほかには Web サイトや SNS が選ばれている。テレビ・ラジオは情報源としての利用は少ないことが伺える。「その他」では、「ロードレース」や「伊藤園のキャンペーン」、「ダムカード」、「道の駅の本」、「北海道

からのフェリー」等が書かれていた。伊藤園のキャンペーンとは、伊藤園が実施した佐渡宿泊旅行の懸賞のことと思われる。

今回の佐渡島観光の目的については単一回答で質問したが、実際に多くの回答者が選びきれず、結果として複数回答が多く含まれてしまったために集計では複数回答も含めた。結果は表 11 となる。「自然にふれたい」、「仲間や家族との時間を楽しみたい」がほぼ同程度に多く選ばれており、「トキを見たい」や「食べ物を楽しみたい」が続いた。「その他」では、「ダイビング」、「OWS の大会」、「ダムカード」、「道の駅のスタンプラリー」、「墓参り」等が記述されていた。OWS とは、日本水泳連盟認定の「佐渡オープンウォータースイミング」であり、第 5 回目大会となる 2017 年は 8 月 6 日に開催された。

表 10 観光先として佐渡島を選んだ際の情報源（複数回答）

	人数	%
家族・友人知人からの紹介	99	52.7
旅行雑誌・ガイドブック	21	11.2
佐渡市や島内施設の公式WebサイトやSNS	13	6.9
その他のWebサイト	8	4.3
旅行会社のパンフレット	8	4.3
個人のブログやSNS	6	3.2
テレビ	5	2.7
ラジオ	0	0.0
その他	49	26.1
合計	188	

表 11 今回の佐渡島観光の目的（複数回答）

	人数	%
自然にふれたい	56	28.6
仲間や家族との時間を楽しみたい	55	28.1
トキを見たい	41	20.9
食べ物を楽しみたい	34	17.3
日常生活から開放されたい	21	10.7
歴史や文化を学びたい	20	10.2
海水浴	16	8.2
写真を撮りたい	10	5.1
イベント・お祭りに参加したい	4	2.0
釣り	4	2.0
その他	21	10.7
合計	196	

今回の佐渡島観光で訪れた場所については、「佐渡金山」が約 7 割と最も多く選ばれ、「トキの森公園」も約 5 割であった（表 12）。「小木たらい舟」や「尖閣湾」が続いていた。その他では、48 人中 46 人が具体的な場所を記入しており、「妙宣寺」、「佐和田」、「佐渡奉行所」があり、他にも「海」、「大野亀」、「度津神社」、「裂き織り工房」、「ひまわり（小川）」、「岩首棚田」等が記述されていた（表 13）。なお、「相撲観戦」は、2017 年 8 月 5 日に佐渡市内で開催された大相撲夏巡業佐渡場所と思われる。

表 12 今回の佐渡島観光で訪れた場所（複数回答）

	人数	%
佐渡金山	133	70.7
トキの森公園	104	55.6
小木たらい舟	65	34.6
尖閣湾	60	31.9
ニツ亀	46	24.5
西三川ゴールドパーク	41	21.8
宿根木	39	20.7
酒蔵見学	36	19.1
めおと岩	21	11.2
ドンデン山	10	5.3
能舞台	7	3.7
天然杉	6	3.2
その他	48	25.5
合計	188	

表 13 今回の佐渡島観光で訪れた場所：「その他」の具体的な場所（複数回答）

	人数	%		人数	%
妙宣寺	9	19.6	大佐渡スカイライン	1	2.2
佐和田	5	10.9	道の駅	1	2.2
佐渡奉公所	4	8.7	北沢浮遊選鉱場	1	2.2
海	4	8.7	ダイビングセンター	1	2.2
海（東海岸）	1	2.2	岩首棚田	1	2.2
真野湾	1	2.2	達者	1	2.2
大野亀	4	8.7	両津港	1	2.2
度津神社	4	8.7	両津	1	2.2
根本寺	3	6.5	平沢	1	2.2
平根崎	2	4.3	赤泊	1	2.2
矢島経島	2	4.3	相川	1	2.2
白雲台	2	4.3	相撲観戦	1	2.2
烈き織り工房	2	4.3	東之島	1	2.2
ひまわり（小川）	1	2.2	合計	46	
蓮華峰寺	1	2.2			



今回の佐渡観光で最も良かったと思う場所については、理由（自由記述）と併せて表 14 に整理した。「佐渡金山」が最も多く選ばれ、「歴史を感じた」「歴史的価値がある」といった理由であった。次に「二ツ亀」が選ばれ、海や夕日といった景観がきれいであることが評価された。表 12 と比較すると、「二ツ亀」に行った回答者の約半数が「最も良かった」と評価したことが伺える。「佐渡金山」に行った回答者も約 4 割が評価している一方で、「トキの森公園」については約 1 割となっていた。

表 14 今回の佐渡島観光で最も良かったと思う場所とその理由

	人数	%	主な理由（回答者108人）
佐渡金山	56	36.1	「歴史を感じた」「歴史的価値がある」「以前よりもスケールアップして楽しめた」「異世界、スタジオジブリの世界みたい」「江戸時代の佐渡と金山の様子がよくわかった」「金探掘の困難さがわかった」「金箔アイスがおいしかった」「新しい発見」「世界遺産」「夕日がきれい」「夏なのに涼しくてよかった」
二ツ亀	22	14.2	「すごいものが見れた」「海がきれい」「夕日がきれいで絶景」「波が穏やか」「干潮で道がつながっているところ」
トキの森公園	10	6.5	「ここでしかトキに会えないから」「トキを見れる唯一の機会」「トキの野生復帰の現状を知ることができた」「スタッフが親切」「展示がわかりやすい」「新潟といたらトキ」
小木たらい舟	9	5.8	「以前から一度乗ってみたかった」「漕いでくれた女性がとても楽しい方」
尖閣湾	9	5.8	「景色がよかった」「自然がきれい」「遊覧船で海を見れた」「自然が織りなす美」「自然が作り出した景観」
西三川ゴールドパーク	8	5.2	「他ではできない」「記念に砂金を持って帰れるから」「金がとれたのが楽しかった」「砂金採りがめずらしい」「砂金採りが楽しかった」「ペンダントにできてよかった」
宿根木	8	5.2	「他にこんな場所はない」「街並がいい」「地元の中学生のガイドさんが丁寧に教えてくれた」「ガイドの方が丁寧」「地元の方と話ができた」「雰囲気よかった」「協力金という形がすごい」
海	5	3.2	「きれい」「泳ぎたかった」「魚がたくさんいる」
七浦海岸	1	0.6	「夕日」
大野亀	4	2.6	「景色がいい」
酒蔵見学	4	2.6	「お酒がおいしかった」「友人が勤めているので」「目当ての日本酒を購入できた」
達者	2	1.3	「海がきれい」
白雲台	2	1.3	「きれい」
北沢浮遊選鉱場	2	1.3	「歴史を感じる」
妙宣寺	2	1.3	「庭がよかった」
三宮さっこりハウス	2	1.3	
ドンデン山	1	0.6	「景色がきれい」
めおと岩	1	0.6	「夫婦で来たから」
琴浦	1	0.6	「海がきれい」
佐渡奉公所	1	0.6	
佐和田	1	0.6	
真野	1	0.6	
相川、鉾山の街並み	1	0.6	「昭和の中を思い出した」
矢島経島	1	0.6	「海がすごくきれいだった」
裏の港	1	0.6	
合計	155	100	

今回の佐渡島観光での主な移動手段については表 15 の結果となる。「レンタカー」が最も多く、2 番目が「マイカー」となる。「その他」では、「貸切マイクロバス」や

「知人の車」が記述されていた。佐渡島内は観光地と観光地の距離が離れていることが多く、車の利用が前提となっていることが伺えた。

表 15 佐渡島観光での主な移動手段（複数回答）

	人数	%
レンタカー	85	45.0
マイカー	41	21.7
タクシー	25	13.2
路線バス	20	10.6
観光バス	20	10.6
徒歩	8	4.2
レンタル自転車	2	1.1
マイ自転車	1	0.5
バイク	1	0.5
その他	8	4.2
合計	189	

今回の佐渡島観光の総合満足度については、「満足」45.1%、「大変満足」37.9%と、「満足」以上が8割程度になる（表16）。「やや不満」「不満」はそれぞれ1人ずつであり、「大変不満」はゼロ回答であった。観光客の総合満足度は高いことがわかる。

表 16 今回の佐渡島観光の総合満足度

	人数	%
大変満足	69	37.9
満足	82	45.1
やや満足	24	13.2
どちらでもない	5	2.7
やや不満	1	0.5
不満	1	0.5
大変不満	0	0.0
合計	182	100

表 17 では、前述の総合満足度の理由（自由記述）について115人の回答を得て、整理したものである。「大変満足」の理由は、「自然がいっぱい」「自然が豊か」「きれいな景色・海・夕日」といった自然の美しさに関するものが多かった。次に多かったのは「食」に関するものであり、「きれいな景色とおいしいものが食べられた」といった、自然の美しさと併せて評価していた。また「（タクシーの運転手の）説明がよかった」「人が優しい」といったもてなしに関するものもあった。一方で、「やや

不満」「不満」の理由には、「ホテルが良くなかった」「接客がひどい」といったものであった。

表 17 佐渡島観光の総合満足度の理由

	主な理由(回答者115人)
大変満足	「自然がいっぱい」「自然が豊か」「きれいな景色とおいしいものが食べられた」「海が予想以上にきれい」「海と山両方楽しめた」「海の幸が楽しめた」「魚が美味」「天気にも恵まれた」「自然、食、歴史みな堪能できた」「佐渡にしかないものが多い」「宿から見た夕日がすてき」「タクシーの運転手さんの説明がよかった」「人が優しい」「家族4人本当に楽しめた」「1泊2日でかなり楽しめた」
満足	「楽しかった」「観光地整備に頑張っていた」「思ったより金山に見ごたえがあった」「非日常の体験」「非日常の景色」「宿がよかった(具体的な名前記載)」「人が親切」「天気がよかった」「仲間との親交」「仲間とおいしいものが食べられた」「以前よりかなり新しくなった印象がある」「佐渡がよくわかった」
やや満足	「観光したい場所が離れている」「観光地がわかりにくいところがあったから」「客への対応」「施設管理等」「南部を回れなかったので」
どちらでもない	「夜やっている店がない」「事前の調査不足で行き場所を決められなかった」
やや不満	「ホテルが良くなかった(具体的な名前記載)」
不満	「全体的に飲食店の接客がひどい」
大変不満	

今回の佐渡島観光を通じて、今後の佐渡島観光に関する4つの質問をした。その結果は表18となる。「家族や友人知人に佐渡島を紹介したい」「また佐渡島を観光したい」に対する「はい」がそれぞれ8割以上となっている。一方で、「別の季節に佐渡島を観光したい」が68.8%、「1年以内に佐渡島を観光したい」が33.7%となっている。前述の満足度にも関係していると思われるが、夏季の佐渡島観光に満足したことが伺える。

表 18 今後の佐渡島観光に関する質問結果

	はい	いいえ	わからない	回答者数
①家族や友人知人に佐渡島を紹介したい	156	1	22	179
	87.2%	0.6%	12.3%	100%
②また佐渡島を観光したい	151	12	14	177
	85.3%	6.8%	7.9%	100%
③1年以内に佐渡島を観光したい	56	36	74	166
	33.7%	21.7%	44.6%	100%
④別の季節に佐渡島を観光したい	119	21	33	173
	68.8%	12.1%	19.1%	100%

佐渡島でトキの野生復帰が実施されていることに関連して、その認知について質問した結果は表 19 となり、佐渡島に観光に来る以前から野生復帰の実施を知っている回答は約 7 割であった。佐渡島に来てから知った回答者や今回のアンケートの質問ではじめて知った回答者の存在もわかった。

表 19 佐渡島での「トキの野生復帰」実施の認知

	人数	%
佐渡島に観光に来る前から知っていた	132	71.4
佐渡島に観光に来てから知った	33	17.8
知らなかった(今回はじめて知った)	19	10.3
その他	1	0.5
合計	185	100

今回の佐渡島滞在中に野外にいるトキを目撃したかについての結果は表 20 となる。野外にいるトキの生息場所は、環境省がトキの生息保護のため、積極的に広報をしていないこともあり、また夏季は水田の稲が成長している時期であり、発見しにくい。結果から、約 2 割が今回の滞在中に野外にいるトキを目撃したことがわかった。

表 20 今回の佐渡島滞在中の野外にいるトキの目撃の有無

	人数	%
はい(今回目撃あり)	38	20.7
いいえ(今回目撃なし)	142	77.2
今回は目撃していないが以前目撃したことがある	4	2.2
合計	184	100

最後に、自由記述で質問した今回の佐渡島観光を通じて気づいた点・改善した方がよい点について 65 人が記述したものを年代・性別で整理したものが表 21 となる。「道が狭い」や標識・案内板・看板の設置といった道路環境に対する交通手段、コンビニ・食堂、通信環境などの利便性向上を求めるものや、接客に対する苦情、特定の宿泊先に対する苦情もあった。また、PR が足りないといった意見もあった。年齢層が高くなると、活気が感じられない・シャッター通りといった意見も書かれていた。

表 21 今回の佐渡島観光を通じて気づいた点・改善した方がよい点（年代性別で整理）

年代	性別	記述内容
20歳代未満	男性	不便さを感じる、船など
	男性	海の石が痛かった、コンビニが少なかった
	女性	食堂が増えるといいと思います
	女性	もう少し観光地への大きな看板等があったら運転しているときにわかりやすいと思います
20歳代	男性	湿度が低く、過ごしやすい。
	男性	通信環境の善及
	男性	北沢をもっとアピールしている
	男性	観光地として発展させるならもっと接客を改善すべき
	男性	道が狭い
	女性	レンタカーがないと移動が大変だった。バスの本数が少ない場所もあったので
30歳代	男性	野生のトキが見られる（かもしれない）季節や時間をいまだに知らないの、もっとわかるようにしてあるといいと思いました。
	男性	バスの乗り降りがスムーズ（おりたいところで降りられる）
	男性	もっと標識をしっかりとつけて、目的地まで迷わないようにしてほしい
	男性	認知度がまだまだ低い
	男性	長期滞在（合宿など）に宿の洗濯機の台数を充実させてほしい
	男性	良いところでした
	女性	道幅が狭くてこわかった
	女性	景色のいいところに素敵ないい宿があったら流行ると思います
	女性	観光するところにもっと看板とかあると道がわかりやすかった
40歳代	男性	夜やってる店がない
	女性	営業しているお店がわかりにくいことがありました。とてもたのしかったです
	女性	現在利用されてない建物、土地等が気になりました
	女性	（商店街の）店の看板が色あせてる（トタン屋根のさび、崩れなど）のを放置しているとさらに古く、人がいないように見えるので、自治体のお金で何とかしたほうが良い。見た目が良くなると、住民もやる気が出るはず。

年代	性別	記述内容
50歳代	男性	佐渡のたて物がキレイではありません。もっとキレイにすればよいと思います
	男性	外国の方からもたくさん観光してほしい
	男性	PRの仕方が上手ではない気がします
	男性	いろいろなイベントの問い合わせ先がわかりづらい
	女性	過ごしやすいいい街です
	女性	自然のままです素晴らしい
	女性	道が狭いところが多く車で走るのに少し怖かった
	女性	案内板をもう少し増やしてほしい
	女性	ホテル(●●●:具体的な宿泊先名)旧館カビの臭いがすごかった。体に悪そう。コンビニが少ないのでトイレに困った
	女性	能や佐渡おけさの踊りなど見物したかった
	女性	観光地として良いところなど多くの目のあたりにしました。でもお金をかけないといけないことも。(京都奈良のように観光客が自然と来る環境でない面も。)わかりました。また、佐渡について思いこんでいた点と違っていることは、友達などに伝えていきたいと思っています。
女性	頑張って佐渡を盛り上げてほしい	
60歳代	男性	人が少なくてよかった
	男性	フェリーが良くなかった
	男性	道路美化
	男性	港の食堂が混んでいた
	男性	佐渡金銀山での銀の使い方
	男性	この先が厳しそう
	男性	道が狭くくねくねしている。工事中のところが多かったので改善されれば楽しみ
	女性	皆さん優しくかったです
	女性	佐渡の金山、金がどのような道をたどって、江戸までたどり着いたか表現したらどうか
	女性	自然が手つかずで残されていたのが良かった。とても素晴らしいところなので、もう少し観光客が増えるような対策を考えてほしい(例:ジェットフォイルを安くするなど)
	女性	信号が少ない
女性	金山など主な観光スポットに英語の説明がもっとあればよいと思いました。フェリー乗り場のお食事処、もう少し充実しているとよいです	
女性	天然杉への道路整備、野生植物に名の標識をしてほしい	
女性	自然がいっぱいでよかった	
70歳代	男性	路線バスの拠点停留所の乗り継ぎをよくしてほしい
	男性	空の便が欲しい
	男性	相川と両津の中心街が想像以上にさびれているのに驚いた。何故?
	男性	島全体に活気が感じられませんでした。
	男性	街のシャッター通りが多いのにびっくり
	男性	交通手段が難しい
	男性	金山を永く保存してほしい
	男性	PRが足りない
	男性	金銀山でのチケットの表記、世界遺産後に明記すべき
	男性	住民の皆様はいい人が多く、ただ残念なのは町中の活気が感じられなかった
	男性	食堂が少ない
男性	長岡花火大会を見学してから佐渡島へ観光に来た。●●●(具体的な宿泊先名)へ宿泊したが、建物が老朽化していた。朝食バイキングでの人手不足のため、メニュー追加に時間がかかった。	
女性	トキがよくわからなかった	
80歳以上	男性	よくわからない
80歳以上	男性	人が少ない、街が寂しい
未記入	未記入	旅館によって違うと思うが、あまり期待したほどではなかった。道はきれいだった。

#### 4. 考察

アンケート調査結果から、観光客からみた佐渡島の観光についての現状と課題を考察する。

まず、佐渡島の自然に対する評価が大変高いということがわかった。観光の目的では「自然にふれたい」が多く選ばれており、総合満足度の高い理由としても、佐渡島の自然を挙げるものが多かった。例えば、「二ツ亀」はそこを訪問した回答者の約半数が「最も良かった」と評価している。つまり佐渡島の最大の観光資源は「自然」であることがわかった。

一方で、満足度を下げているものとしては接客であることが目立った。満足度が高かった回答者はその理由として「人が優しい」「説明が丁寧」を挙げており、接客が満足度に影響を与えていることが明らかである。

「佐渡金山」は、回答者が多く訪れ、また評価されていることがわかり、佐渡島の重要な観光資源であることが確認できた。金山は歴史を学ぶという意味で文化資源であるが、佐渡島の自然が評価されていることをふまえると、金山と佐渡島の自然を関連づけるような観光ストーリーやそれに合わせた観光モデルコースを交通手段の利便性を高めるとともに充実させていくことも求められるだろう。

トキについていえば、観光の目的で「トキを見たい」が多く選ばれているように、多くの回答者は「トキの森公園」を訪れていた。回答者の約 7 割が佐渡島訪問前に野生復帰の実施を知っており、回答者の約 2 割が滞在中に野外のトキを目撃したということがわかった。ただし、佐渡島の自然として「海」ばかりが評価されており、トキを含めた里山環境に対する評価は、アンケート結果からはほぼ見受けられなかった。そのことの裏づけとして、棚田で有名な「岩首集落」を訪れた回答者はわずか 1 名のみであった。

2008 年の放鳥以降、トキは佐渡島の自然環境のシンボルとされているが、海を中心とした自然環境とは別のものとして捉えられている可能性がある。また、「トキの森公園」を多くの回答者が訪れているが、「最も良かった」とする評価は「二ツ亀」や「佐渡金山」と比較すると高くなかった。何らかの工夫や観光客に海だけではない佐渡島の自然の魅力を伝えることも必要だろう。

佐渡島の観光客増加のためには、佐渡島の自然を最大の魅力とした PR をすることが重要といえる。今回のアンケート回答者の中には、OWS に参加するために訪れた人もいた。このように佐渡島の自然を生かしたスポーツイベントを引き続き実施していくことも必要である。ただし、今回のアンケート調査は 8 月という夏季に実施したこともあり、そのため海を中心とした自然環境が高く評価された可能性ももちろん考えられる。春季や秋季といった別の季節でも同様のアンケート調査を実施することで、別の季節の観光の魅力も明らかにされることが期待され、佐渡島観光の現状をより明確に示すことができるようになるだろう。

アンケート調査結果から、観光先として佐渡島を選んだ際の情報源として、「家族・友人知人からの紹介」が 52.7%、今後の佐渡島観光について「家族や友人知人に佐渡島を紹介したい」が 87.2%であった。つまり家族や友人知人からの紹介が佐渡島観光にとって重要な動機づけとなっており、ここを刺激することで今後の観光客増加につ

ながる可能性があるといえる。たとえば何らかの紹介制度のようなものがあり、それによって何らかの特典があるのであれば、紹介を通じての観光客増加につながる方策の一つになるかもしれない。

実際、佐渡市地域振興課では、佐渡アイランドサポーター「さどまる倶楽部」を設けている。これは、島外在住であれば誰でも無料で会員登録できる制度であり、「佐渡の魅力を宣伝・PR してください」「佐渡製品の購入や佐渡に関係するイベント等に積極的にご参加ください」「会員アンケートに回答ください。（アドバイス、ご意見を頂戴します）」「機会があれば佐渡へ来訪ください」といった条件を満たせば、特典として佐渡汽船運賃の特別割引や定期観光バス・レンタカー・タクシー料金割引、島内協賛店各種サービス特典などが受けられる（「さどまる倶楽部」HP より）。現時点でこの制度が観光客にどこまで認知されているかはわからなかったが、このような制度の広報の充実により、佐渡島観光に満足した観光客がリピーターになることや、家族や友人知人に佐渡島の魅力を伝えることにもつながるだろう。アンケート調査結果から、回答者は50歳代以上といった中高年が多いが、20歳代も比較的多く、若年層の観光客も重要なターゲット層となっている。そこで若年層の会員増加や、若年層がSNS等を活用して佐渡島の魅力を広めることなど、新たに若年層をターゲットにした制度の設計や広報も積極的に行っていくことが必要であろう。

なお、アンケート調査結果では約半数が「1回目（今回が初めて）」の佐渡島訪問であり、「5回目以上」のリピーターは約2割となった。観光施策を考える上で、リピーターの存在は非常に重要であり、改善点として回答されていた「接客」や「道路事情（道の狭さ、標識がわかりにくい）」などを改善していくことが、リピーターの増加につながると思われる。また、今回のアンケートでは「また佐渡島を観光したい」が85.3%であったのに対して、「別の季節に佐渡島を観光したい」が68.8%となった。夏季以外の観光プランを積極的に広報していくことも求められるだろう。

本稿で用いたアンケート調査は、実施者の都合もあり夏季の5日間のみの実施であり、待合室にいた全ての観光客に配布できたわけではなかった。多くの観光客は乗船開始時間直前までお土産を購入することが多く、そもそも待合室に観光客が少ないか、もしくは観光客が待合室に来るのは乗船開始直前であり、調査協力を求めることができない場面も多々あった。したがって今後の調査の課題としては、調査員増加などといった調査実施体制を強化させ、多くの観光客に調査に協力してもらえるような工夫をすることである。

## 付記

本稿で用いたアンケートは、中島わかな氏、本田裕子、高橋正弘によって実施したものであるが、同じ調査データを用いて、中島わかな氏は大正大学人間学部人間環境学科環境政策コース卒業研究「観光客から見た佐渡島の観光資源」（2017）を執筆した。なお調査の実施に際して、科学研究費補助金若手研究（B）（研究課題番号15K16248）および基盤研究（C）（研究課題番号17K01046）を一部利用した。

アンケート調査の実施に際しまして、佐渡汽船株式会社には企画と実施の段階で快くご協力いただきました。そして佐渡汽船の待合室内で出発前の忙しい時間に多くの皆様にアンケート調査にご回答いただきました。またアンケート調査実施には学生ボランティアとして舞原美紗希氏にもご協力いただきました。ありがとうございました。



## 文献・Web サイト・新聞

安田健（1987）江戸諸国産物帳 丹羽正伯の人と仕事，晶文社（東京）：139pp.  
佐渡市「統計資料集：観光」

[https://www.city.sado.niigata.jp/admin/stat/ot\\_kankou/index.shtml#con02](https://www.city.sado.niigata.jp/admin/stat/ot_kankou/index.shtml#con02)

情報取得日：2018年1月26日

佐渡市公式観光情報サイト「さど観光ナビ」

<https://www.visitsado.com/stay/>

情報取得日：2018年2月2日

佐渡オープンウォータースイミング「開催要項」

<http://www.scsf.jp/sows/pg342.html>

情報取得日：2018年2月2日

佐渡市地域振興課「『さどまる倶楽部』会員を募集します」

[https://www.city.sado.niigata.jp/support\\_sado/index.html](https://www.city.sado.niigata.jp/support_sado/index.html)

情報取得日：2018年2月6日

「寺泊一赤泊、1年継続 佐渡汽船、公的支援など条件 /新潟県」、朝日新聞、  
2017年10月27日、朝刊。